

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5(4)	【市町村との連携について】グループホーム運営推進委員会での行政の参加や意見交流、グループホーム入居状況を知らせるなどの他に、常日頃から頼り頼られるような関係を作りながら、サービス展開に繋げていくことができないだろうか。	市町村との連携による地域に根差したサービス展開と地域におけるサービスの質の向上のために取り組めることを探す。	①運営推進委員会案内を届けるとともに、グループホームちらしや通信、研修会案内などを届け、事業所の取り組みを知ってもらうよう働きかける。	6ヶ月
2				②ケアマネ連絡会、市町村主催の研修会等への参加により、地域の動きを理解し、相談・交流ができる信頼関係を作っていく。	6ヶ月
3	アンケート	【介護計画への本人・家族の意向・要望の反映】 介護計画作成時には、説明・家族の要望の確認をしながら、勤めているが、「説明は受けたが、話し合いはしていない」と感じておられる家族もある。	家族とのカンファレンス、よろず相談などの機会を工夫・活用し、双方に意見を出し、話しあえる場を作る。	①介護計画を説明・検討する場面では、丁寧に家族の要望や不安を聞き、相互に意見が出せるように配慮する。	12ヶ月
4				②年2回、グループで実施しているよろず相談を個別に話ができる方法を検討、調整する。	6ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。